

市民に開かれ、
市民とともに歩む議会を目指して



碧南市議会議員 石川 輝彦

明けましておめでとうございます。日頃より、議会活動に対しまして皆様の温かいご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、能登半島地震、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されるなど、防災・減災対策の重要性を再認識した年でありました。また、パリ2024オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会が開催され、スポーツ分野は大いに盛り上がった年であったと感じています。

市議会といたしましては、昨年、議員の改選があり、新たな市議会がスタートしたところです。議会ICT化により、今まで以上に情報収集、発信を行い、見える化を進めるとともに市政の発展に、なお一層努めてまいりますので、今後とも、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様の益々のご健勝、ご多幸をご祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

令和7年
年頭ごあいさつ

夢や希望を描くことができる
まちづくりを目指します



碧南市長 小池 友妃子

明けましておめでとうございます。清々しい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年4月29日より市長に就任し、8か月余が経過しましたが、新年を迎え改めてその重責に身が引き締まる思いです。

昨年を振り返りますと、能登半島地震をはじめ各地で自然災害が相次ぎました。市民の皆様との対話の中でも、防災に関する多くのお話をいただき、命が守られる防災・減災の重要性を身に染みて再認識いたしました。

本年につきましても、市民の皆様がここ碧南で暮らしていたからこそ、夢や希望を描くことができた実感いただけるよう「喜びを感じる子育て」、「チャレンジできる経済・産業」、「安心・安全な医療・福祉・介護」などの重点政策の実施に向けて歩みを進めてまいります。

新しい年が市にとって、市民の皆様にとって、飛躍の年となるよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。